

あっせん申立書 (記載例)

東京弁護士会紛争解決センター 御中

申立年月日 **申立をした日付を書いて下さい** 平成 23年 4月 1日

申立人	住所	あなたのお住まいを書いて下さい (会社の場合、会社の所在地) 〒〇〇-〇〇 〇〇県〇〇市〇〇区〇〇町〇丁目〇-〇番 (マンション・アパート名) 〇〇号室
	氏名	あなたのお名前と連絡先を書いて下さい (会社名・代表者名) TEL 012- (345) -6789 とうべん たろう 東弁 太郎  押印して下さい (* 会社の場合、このように会社名と代表者名を書きます) まるまる 〇〇株式会社 代表取締役 とうべん じろう 東弁 次郎 
申立人代理人	住所	あなたに代理人がいる場合のみ、書いて下さい 〒△△-△△ 東京都△△区△△町△丁目△番の△ (マンション・アパート名) △△号室
	氏名	代理人のお名前と連絡先を書いて下さい (親族なら本人との続柄、会社なら立場も並記して下さい) (会社名・代表者名) TEL 987- (654) -3210 とうべん はなこ 東弁 花子 (申立人 母)  /〇〇株式会社 東京営業所 所長 東弁 法子 
相手方	住所	トラブルの相手方のお住まいを書いて下さい (会社の場合、会社の所在地) 〒□□-□□ □□県□□市□□町□丁目□-□
	氏名	相手方のお名前と連絡先を書いて下さい (会社の場合、会社名と代表者名) (会社名・代表者名) TEL 111- (111) -111 □□ □□
相手方	住所	以下、相手方が複数の場合に書いて下さい (お手持ちの別紙に書いても構いません) 〒××-×× 東京都××市××町×丁目×-×
	氏名	(会社名・代表者名) TEL 222- (222) -222 株式会社×× 代表取締役 ×× ××

(申立の趣旨) ……………申立人が相手方に対し求める結論

※ たとえば、貸したお金の返還を求める場合、次のように記載して下さい

次から選択して○印を付し、必要に応じて空欄を補充して記載してください。

1 相手方は申立人に対し、金 〇〇〇万 円を支払え。 ☞ **求める金額を書きます**

[上記請求の理由は次のことがらです。]

① 賃金 ☞ **当てはまる番号に○をします**

② 売掛金

③ 交通事故による損害賠償

④ 敷金返還

⑤ ③以外の損害賠償

具体的内容 ()

⑥ 離婚に伴う慰謝料

⑦ その他 (具体的に)

上記貸金に加え、利息と支払済みまでの延滞金の支払いも求める。

☞ **①から⑥以外の理由で、金銭の支払いを求める場合、その理由を書きます。
また、備考として、関連する要求を書いても構いません。**

2 相手方は申立人に対し、

① 建物を明け渡せ。(建物の所在地)

② 土地を明け渡せ。(土地の所在地)

3 ①土地・②建物の賃料を _____年 _____月から _____円に変更する。

4 その他 (具体的に)

[]

とのあっせんを求めます。

